

平成16年度予算の公表

プロジェクト光50 (光町50年の総仕上げ)

平成16年度は、町制施行50周年の年であり、これまでの光町総合計画や3か年実施計画による施策展開とその成果を踏まえ、住民の意見・要望を反映させ50周年総仕上げにふさわしい事業展開をしていきます。

主な主要事業

にコンピュータの借り上げ、ノートパソコンの整備、小学校校内にLAN整備工事を実施します。

▼フェスティバル開催事業(250万円)：生涯学習の啓発のため、芸術鑑賞等を実施します。

▼スポーツ施設臨時管理事業(1億2,190万円)：老朽化した海洋センターの改修工事、2か年継続でサッカー場の新設整備工事等を実施します。

▼町制施行50周年記念誌発行事業(400万円)：今年町制施行50周年という歴史的節目を迎えることから、光町誕生から現在まで50年間の歩みを記念誌として発行します。

▼小学校施設整備事業(967万円)：各小学校の体育館及び旧耐震設計基準により建築した校舎の耐震診断、南条小学校フェンス設置工事、東陽小プール電源工事を実施します。

▼情報教育推進事業(3,095万円)：情報教育を推進するため、小学校

います。また、県営事業と並行し町単独で歩道整備を行います。

▼畜産振興総合対策事業(4,075万円)：堆肥の有効利用を図るため、篠本堆肥組合に対し、堆肥舎の建設に伴う補助を行います。

▼商工振興支援事業(100万円)：商工会のパソコン講習会開催、個人商店街等の情報化支援対策や開業計画相談等に対する助成のほか、商工会青年部・女性部の地域振興事業に助成を行います。

▼コミュニティ育成事業(1,000万円)：老朽化した施設を建て替え、地域住民の快適な居住関係づくりを促進し、地域

連帯意識の高揚のため、関地区に助成します。

▼インターチェンジ周辺開発事業(670万円)：海老川沼周辺は、銚子連絡道路の完成により道路交通網の要衝となるばかりではなく、商業・観光・産業の振興拠点となることから、事業計画の策定を実施します。

▼防犯灯設置・維持管理事業(216万円)：防犯対策及び交通安全対策として防犯灯の設置を行います。また、引き続き区管理分電気料金の一部を助成します。

▼交通安全施設整備事業(238万円)：交通事故を未然に防ぐため道路反射鏡及び警戒標識の新設、補修を行います。

▼消防施設整備補助事業(169万円)：第4分団第1部(傍示戸、富下)、第5分団第2部(宮内)、第5分団第3部(入)、第8分団第2部(尾垂五・六区)の消防施設の改修工事に対し助成を行います。



建て替え予定の関区民館

『プロジェクト光50』6つの柱

- 1 住職接近の安心して暮らせるまちづくり
- 2 教育・文化・スポーツの花開くまちづくり
- 3 安心して子供たちを生み育てることのできるまちづくり
- 4 高齢者が生き生きとして元気なまちづくり
- 5 住民どうしのふれあい助け合いなど絆の強いまちづくり
- 6 安全で郷土愛の高いまちづくり